



# おひざのうえで

(副園長の子育ておうえん通信)(2023年3月)



せんりひじり幼稚園  
副園長 安達かえで

## 「感動をありがとう」

明日は卒園式。

鍛冶先生が作った「卒園式オープニング動画」を、ひと足お先に観ちゃいました。

そこには、毎日の出来事を思いっきり楽しむ子どもたちの笑顔・笑顔・笑顔……。滑り台を滑ってにっこり、サスケの上で友達と引っ付いてにっこり。ペインティングで変装してにんまり、プールの水を飛ばしてはじける笑顔。能勢の山でみんなで並んでヤッホーの顔。綱取りのスタート前の真剣な顔、めちゃビーで走る頼もしい顔。話し合いで意見を言う真剣な顔。舞台の上で思いっきり演じる自信に溢れた顔。劇をやり切ったフィナーレの笑顔……。胸がいっぱいになりました。子どもたちには、毎日毎日たくさんの感動をもらいました。あなたたちの笑顔や真剣な表情に、たくさんのパワーと勇気をもらいました。みんなみんな本当にありがとう。

また、先日の年度末アンケートでは、たくさんのご意見をありがとうございました。これもまた感動の連続でした。子どもの育ちをしみじみ感じているご回答。俯瞰的に見て、園という組織を評価してくださる回答。

どれもこれもが豊かな言葉でつづられているので、せんりひじりの保護者の皆様の子育てに関する関心度の大きさを感じます。子どもの日々の姿に真摯に向き合ってこられ、何が子どもにとっていいのかを問い続けてこられたり、園の思いをくみ取ってくださるものもあり、本当に頭が下がります。

「年少の時にはピンとこないこともありましたが、年長になるにつれてあの時の対応はこういうことだったんだとわかってきました。年長になると頼もしい姿を見せてくれたのは、少しずつ子どもに自信をつけてくださったからだと思いました。」など、少しずつ理解してくださる方もいれば、「信頼できる園を探してそこに託そう・母も育ててもらおうとこの園を選び、その教育方針を自分の指針として子育てをしてきました。おかげさまで子どもはのびのび育ち、自己肯定感を得ながら、他者を思いやる気持ちも備え、立派に育ちました。この幼稚園を選び抜いた自分をほめてやりたい」と最上級の言葉を書いてくださる方もいました。驚いたことは、園が描いている子どもの育つ道筋を、保護者の方も同じように思い描いていらっしゃる方が多いことがわかりました。

ほかにも様々なご意見がありました。どれも貴重なご意見で、例年でしたら抜粋して回答集を作成しますが、今回はこのまま全部見て頂きたいと思い、クラスと名前や個人情報がわかるものを削除させていただき、他はそのまま掲載させていただくことにしました。園に対するご意見やご質問に関してはその枠の中に青字で、回答を記載させていただきました。文字量が多いので、見にくいかもしれませんが、ご一読いただければ幸いです。

明日は卒園式。堂々と卒園証書を受け取る子どもたちの一人一人の顔を眺めながら、「どうかこの子どもたちが、たくさんの幸せと出会いますように。そしてたとえ困難なことに出会ったとしても、自分の力を信じて乗り越えていけますように。」と祈りたいと思います。

幼稚園で対話をしながら民主的に生活を作り上げてきた卒園生たちに、自信をもって未来を託します。寂しくなるけど、卒園おめでとう。

アンケートの回答

